

指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者の（施設）の基本情報

施設名	箕面市立障害者自立支援センター（箕面市立ワークセンターささゆり）
指定管理者	社会福祉法人 あかつき福祉会
指定期間	平成22年4月1日～平成31年3月31日
施設概要	1. 所在地 箕面市瀬川3丁目3番21号 2. 実施事業及び利用定員 生活介護 60名
市出資額	指定管理料＝39,065,250円／年

2. 事業の実施状況

別紙、平成23年度 箕面市立ワークセンターささゆり事業実施報告書のとおり

3. 利用者アンケート結果（概要）

- 全利用者61名の内48名より、回答を得た。（回答率78.8%）
- 利用者は重度の知的障害があるため、回答者は家族が大半を占めた。（42人／48人 87.5%）
本来の利用者の満足度の調査方法については、今後の検討課題と思われる。
- 各設間に対する満足度は「満足」もしくは「どちらかといえば満足」が大半であるが、記述欄においては多様な要望や意見が寄せられており、決して、現状のサービスに満足しているのではないと思われる。
- 項目別に見ると、送迎サービスに対する要望や進路に関する不安、職員の確保や経験・スキル不足に対する意見が多く寄せられた。

4. 収支状況

別紙「事業活動収支計算書」及び「資金収支計算書」のとおり

5. 指定管理者の自己評価

今回のアンケート調査はワークセンターささゆりでのサービス全体を網羅した調査ではないが、各項目において「どちらかといえば満足」以上の評価が大半を占めたことは大変ありがたい結果であった。

しかし、前述の通り記述欄においては、多様な意見・要望があり、下記の点の取り組みを強化しより満足度の高いサービス提供に繋げていく必要性を感じた。

今後の改善課題や取り組み

- ワークセンターささゆりにおいては、利用者全員が重度の知的障害があるため、利用者自身がサービス評価を行うことは困難な状況であり、現実的には家族がその評価を行うこととなる。その意味では、ご家族に対しワークセンターでどのような事を行っているのかを具体的に発信していくことが大切であり、昨年度実施した参観日やグループ別懇談会、法人のブログを活用した情報発信などは、大変有効と考える。
- 職員の確保や経験・スキル不足に対しては、昨年度から今年度にかけて経験の長い職員の異動や退職があったため、不安につながっていると思われる。当面は、現状配置の職員がワークセンターで経験を積み、安心感を持ってもらうよう努めなければならない。
- 進路支援については、特に重度重複障害のある利用者の利用年限が長くなっており、その人達の移行先を確保していかなければならない。既存の市内通所サービス事業所での受入が困難なことが予想されるため、当福祉会としても、対応策を検討していかなければならない。
- 送迎サービスについては、個別にニーズに全て応えていくことはできないが、可能な範囲で送迎コースや乗車順位の変更等については検討を行っていく。